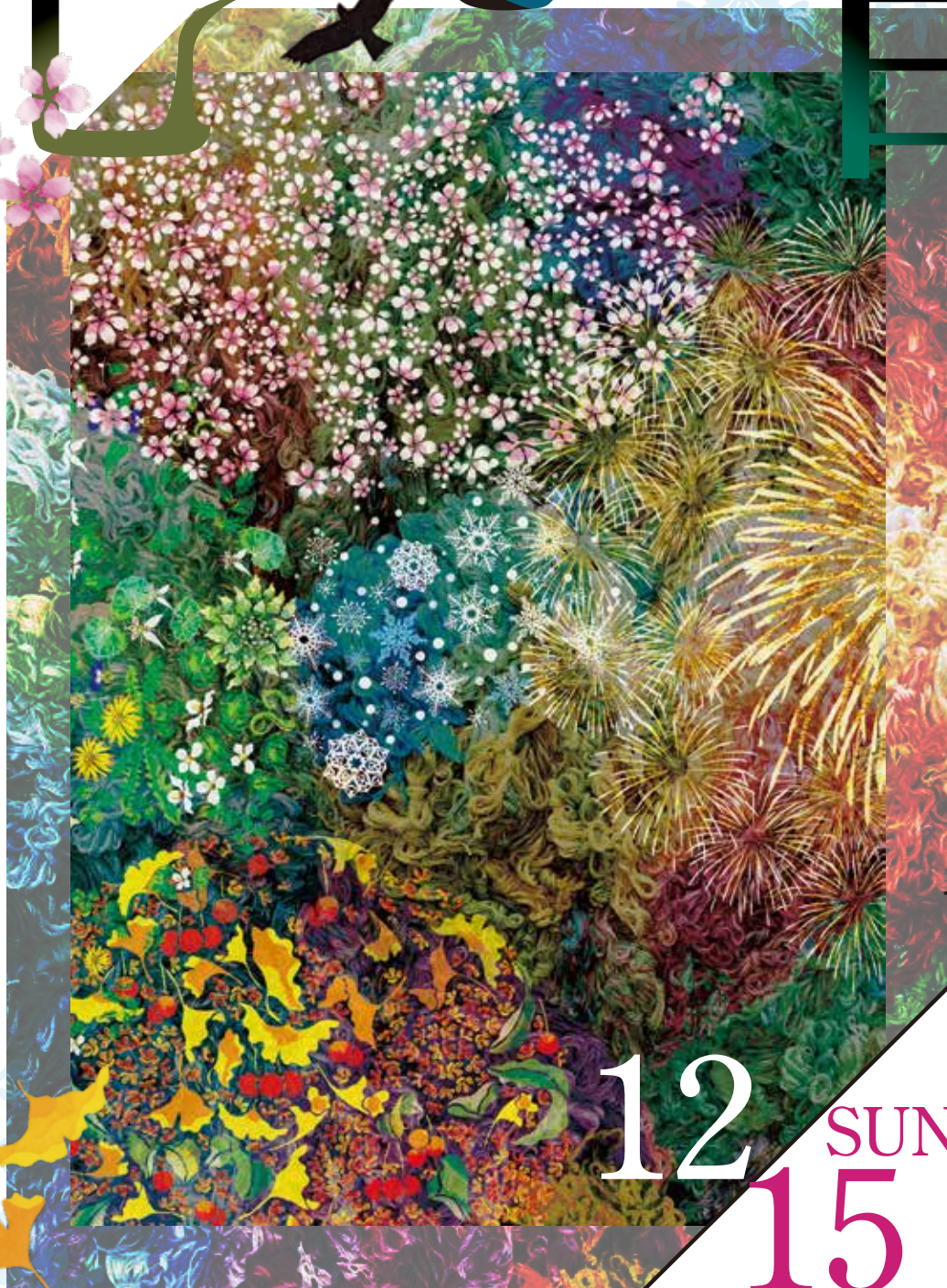


光と音のタペストリー

ミュージカルソー — サキタハヂメ
シンガソングライター — 池田綾子
光の切り絵 — 酒井敦美



12 **SUN**
15

第1部 10:30開場 11:00開演 未就学児入場可
第2部 15:30開場 16:00開演 未就学児入場不可

メニコンシアターAoiの緞帳幕を手がけた三人が光の糸、音の糸、歌の糸で、このひとときだけ姿を現す、タペストリーを織り上げます。

チケット販売 9月28日(土) 9:00~

第一部: 一般/4,000円 障がい者割引/3,200円 U18/1,000円 未就学児/膝上無料
第二部: 一般/4,000円 障がい者割引/3,200円 U18/1,000円 未就学児入場不可
プレイガイド: 劇場窓口 シアターAoi事務室/TEL. 052-938-7185(平日10:00~17:00※休館日を除く)
Web予約 <https://meniconart.or.jp/aoi/>

出演 酒井敦美(光の切り絵)、池田綾子(歌)、サキタハヂメ(ミュージカルソー)、長谷川久美子(ピアノ)、森崇(サウンドキュレイト)、西本美佳(演出)

出演者プロフィール



酒井 敦美

光の切り絵作家 愛知県生まれ、在住。

独学で絵を描き続け、舞台美術としてのOHPを使った切り絵制作が礎となる。

“切り絵”を“光”で透かして表現する、オリジナル画風を「光の切り絵」と名付け、制作・発表を続けている。光の切り絵には今、一枚の切り絵が二つの表情に変化する「一画二驚(いちがにきょう)」街路や景色に投影する「幻灯空間」音楽とオブジェと共に風景を描く「地球スケッチ」など様々な表現が生まれ、これからもこの枠に留まることなく創作に挑み、遊びつづけてい。

池田 綾子

東京都出身。武蔵野音楽大学音楽学部音楽科卒業。

2002年から音楽活動を開始。日本語の「響き」を大切にした歌詞と旋律、クラシックの発声を基調とした独自の歌声を持つシンガーソングライター。心の音を紡ぐような音楽世界と透き通る声の音色は、ジャンルを超えて数々のコラボレーションを生み続けている。

手島葵氏に楽曲提供した、フジテレビドラマ「いつかこの恋を思い出してきっと泣いてしまう」の主題歌「明日への手紙」は、2016年国際ドラマフェスティバル in TOKYO 東京ドラマアワードにて主題歌賞を受賞。

サキタ ハヂメ



作曲家・ミュージカルソ(のこぎり)奏者、サウンドアーティスト。作曲家として、NHK連続テレビ小説「おちょやん」、NHKEテレ「シャキーン!」日本テレビ「妖怪人間ベム」等、ドラマ・CM・映画・ミュージカル等の音楽を多数担当。国内外で精力的にコンサート活動を展開。アメリカのミュージカルソコンテストで2度優勝。サウンドアーティストとして「奥河内音絵巻」「山を鳴らす」「地球オルガン」「鈴虫とミュージカルソ」「森のパイプオルガン」「バチカンと高野山を音で繋ぐ」など、既存の音楽の枠やジャンルを超えた規模・発想での作品を創作し発信中。大阪関西国際芸術祭、日本国際芸術祭に参加。大阪関西万博2025に参加決定。

長谷川 久美子

東京音楽大学 作曲科 映画・放送音楽コース卒業。

映像作品やCM音楽の作曲、アーティストへの楽曲提供、池田綾子さんが歌うNHK BS「にっぽん縦断 ころも旅」テーマ曲「ころもたび」のアレンジを手掛け、昨年は鳥取で、今年岡山で開催された酒井敦美「旅する光の切り絵展〜くうそうって、まほうだよ〜」の音楽制作に携わる。2019年、1st.ソロアルバム「花を摘む」をリリース。幼少期の遊び弾きからはじまり、今も即興やその瞬間に感じたまま音にすることを楽しんでいる。



森 崇

サウンドエンジニア、ドラマー、音楽クリエイター

90年代に滋賀県湖西地方のびわ湖と比良山を望む自然豊かな環境のもと、音楽制作スタジオ「スタジオ・ボスコ」を開設。国内のメジャーアーティストのドラムサポートやTV・映画の制作でのサウンドエンジニアリングのほか、トラックメーカーとしてPrinceやDavid Sylvianとの共演で知られる「Ingrid Chavez」との共作、坂本龍一氏の番組「RadioSakamoto」に取り上げられるなど作曲活動にも取り組むようになる。近年では映画音楽家「サイモン・フィッシャー・ターナー」との共作やダンサー「アオイヤマダ」現代美術家「中山晃子」との即興舞台演奏、山蔭神齋80世・創生神楽宗家「表博耀」による舞台作品「創生神楽The Savior」への音楽制作・出演、また独自開発のエレクトリックドラムを使ったソロパフォーマンス「druminism」の展開など、その活動は多岐にわたる



メニコンシアターAoi

TheaterAoi



JR中央本線：千種駅地下改札5番出口または地上改札口より、徒歩4分
名古屋営地下鉄 東山線：千種駅5番出口より、徒歩約4分
名古屋営地下鉄 桜通線：車道駅4番出口出ですぐ左折、徒歩約7分

来場者用の駐車場は
ございません。

近隣のコインパーキングは時間帯・時期によって大変な混雑が予想されます。ご来館には公共交通機関をご利用下さいますようお願いいたします。メインエントランスは広小路通沿いとなります。



アクセス